

年 組 名前：



セーフ・コミュニティ(SC)の国際認証を取得して行われた署名式
—都留市役所

市地域環境課によると、SC国際認証はスウェーデンの地方都市で始まった安全なまちづくりに向けた取り組み。現在は国際SC認証センターが交通安全や防犯を促す

都留市は2018年度から認証取得の取り組みを推進。信号機のない横断歩道で手の動きで横断の意思を運転手に伝える「サンクスハンド」を発案したり、市内の交通事故多発地点38カ所を示すマップを作成したりしてきた。防犯面では、県警OBが「地域防犯推進員」として、市内を青色防犯パトロールカーで巡回する活動などを行い、認証指標を達成した。今後は5年ごとに再認証が必要になる。21日は市役所で合意書の署

都留市は21日、世界保健機関(WHO)が推奨する安全なまちづくりの認証制度「セーフ・コミュニティ(SC)」の国際認証を取得した。市によると、3年前から市が実施してきた交通安全や防災防犯の活動が評価された。認証取得は県内の市町村では初めて。

〈松崎篤嗣〉

都留「安全な町」国際認証

交通安全、防災防犯に評価

名式が行われ、堀内富久市長や日本セーフコミュニティ推進機構の白石陽子代表理事ら約10人が出席。市に認証を示す盾や旗が贈られた。白石代表理事は「取得を機に、より安全な自治体を目指してほしい」とあいさつ。堀内市長は「認証取得はゴールではなくスタートライン。コロナ禍でも安心安全なまちづくりを前進させたい」と語った。

問1 (2021年8月22日付 山梨日日新聞 22面)

都留市は、世界保健機関(WHO)の「安全な町」国際認証を取得しました。評価された点を3つ挙げてください。

-
-
-
-

問2 自治体として「安全な町」国際認証を取得したのは、国内では ①番目、県内では ②番目です。

①、②に入る数字は何ですか。

① 「 番目」 ② 「 番目」

問3 「安全な町」国際認証を取得したことで、自治体としてどんなメリットがあると思いますか。

-
-